

# 輪重測定装置

MODEL-WWNO1



- ひずみゲージでひずみを測定
- 低速走行で輪重の測定が可能
- 車両・編成毎の輪重比等の管理



近鉄車両エンジニアリング株式会社

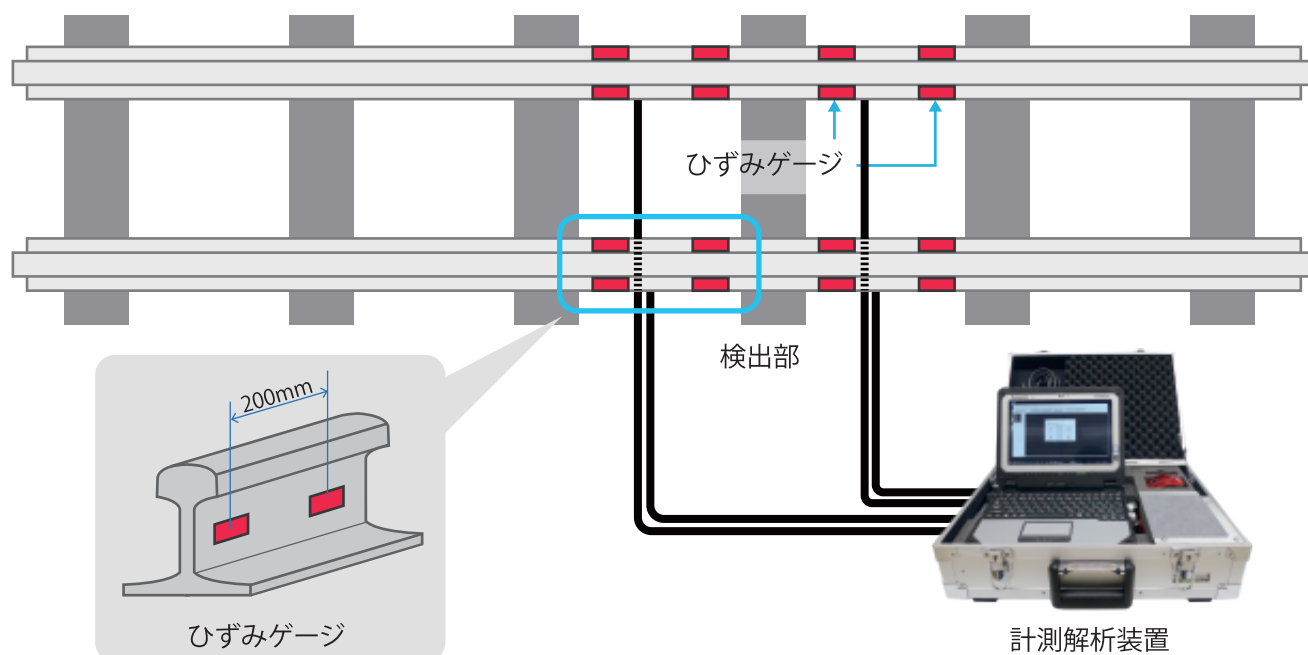
## 概要

車両が測定器上を通過するだけで測定管理ができる装置です。

左右のレールウェブに、ひずみゲージ取り付け、車両が通過したときの最大荷重を読み取ることで、輪重、輪重比を求めています。また、信頼性を向上させるため、ひずみゲージは2組取り付けられています。

## 輪重測定装置 [MODEL-WWN01]の特徴

- ・コストパフォーマンスに優れた測定装置です。
- ・設備に対する大がかりな工事が不要です。
- ・1両ごとの測定を一つの装置で行えます。



装置構成イメージ図

## 装置の主な仕様

項目	仕様
検出方法	レール側面に貼ったひずみゲージの剪断ひずみを測定
測定範囲	輪重 0.1～10ton(測定範囲の設定可能)
測定精度	輪重値 ±2.5%
測定方式	低速走行にて検出部を通過時に測定
測定速度	5km/h 以下
測定軸数	1軸～最大40軸 (最大10両) (※測定車両の軸条件:2台車/両、2軸/台車・4軸/両とします その他軸条件の場合はプログラム改造で対応可能です)
測定項目	各輪重、輪重比、総重量
ソフトウェア	CSVファイル出力、印刷、バックアップ等
電源	AC100V 50/60Hz
使用温度範囲	0～50℃
データ処理部寸法	470W×160H×370D
データ処理部重量	10kg



近鉄車両エンジニアリング株式会社

企画開発事業部 企画開発部 技術営業課

〒630-8025

奈良市尼辻北町10番1号

近鉄総合研究所内

TEL 0742-33-5563 FAX 050-5005-1760

E-mail: [planning@kre-net.co.jp](mailto:planning@kre-net.co.jp)

URL <https://www.kre-net.co.jp/>